

# 安全データシート

製品名 : コンドル ドレッシングオイル#101

改定年月日: 2014年9月30日

## 1. 製品名及び会社情報

製品名: コンドル ドレッシングオイル#101

会社名: 山崎株式会社

住所: 〒664-0831 伊丹市北伊丹6-67

担当部門: 生産本部

電話番号: 072-782-0992

FAX番号: 072-782-1097

推奨用途: 業務用 表面加工済み体育館床用 除塵・除汚処理剤

ウレタン樹脂加工された体育館木床表面の除塵、汚れ除去用油剤（油性タイプ）

※表面加工済み木床専用です。白木床や化学床材、石材など他の床材には使用しないで下さい。

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性: 引火性液体 区分3

※ 記載の無いものは分類対象外又は分類できない

GHSのラベル要素

シンボル



注意喚起語

危険有害性情報

警告

引火性液体および蒸気

消防法 危険物第4類第2石油類（非水溶性）

## 3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

| 成分名/化学名   | 含有量<br>wt% | CAS No.    | 化審法 No   | 安全衛生法<br>No. | PRTR法<br>No. |
|-----------|------------|------------|----------|--------------|--------------|
| 流動イソパラフィン | 100.0      | 68937-10-0 | (6) -774 | 非該当          | 非該当          |

|                          |  |
|--------------------------|--|
| 毒物並びに劇物取締法               | 該当しておりません  |
| 環境ホルモン疑義物質               | 原料として使用しておりません                                     |
| 労働安全衛生法規制該当物質            | 原料として使用しておりません                                     |
| 化学物質管理促進法（PRTR法）規制該当物質   | 原料として使用しておりません                                     |
| シックハウス・シックスクール配慮（VOCの使用） | 本製品には、室内空気汚染の原因とされる厚生労働省指針値該当13物質成分を原料として使用しておりません |

# 安全データシート

製品名 : コンドル ドレッシングオイル#101

改定年月日: 2014年9月30日

|                     |  |
|---------------------|--|
| 改正建築基準法における建築内装材の規格 | 当該法律に言う建築材料には該当しません<br>ホルムアルデヒドを原料として使用しておりません |
| 学校環境衛生基準該当物質        | 原料として使用しておりません                                 |
| 有機並びに無機のリン化合物含有の有無  | 原料として使用しておりません                                 |

## 4. 応急処置

### 目に入った場合

- ・ 直ちに清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと
- ・ 直ちに医師の診断を受けること

### 皮膚に付着した場合

- ・ 大量の水及び石けん又は皮膚用洗剤を用いて十分に洗い落とすこと
- ・ 外観に変化が見られたり、痛みがある場合には必ず医師の診断を受けること

### 吸入した場合

#### 蒸気を大量に吸い込んだ場合

- ・ 直ちに医師の診断を受ける
- ・ 空気の清浄な場所に移し、安静にする
- ・ 呼吸が不規則か、止まっている場合には人工呼吸を行う

#### 蒸気を吸い込んで気分が悪くなった場合

- ・ 空気の清浄な場所で安静にする
- ・ 必要であれば医師の診断を受ける

#### 飲み込んだ場合

- ・ 意識のある場合、水をコップ1～2杯飲ませ、吐かせない。口の中を水で良く洗う
- ・ 意識のない場合、口から何も与えてはならない。また、吐かせてもならない
- ・ 安静にして、直ちに医師の診断を受ける

## 5. 火災時の処置

消火方法: 水、粉末、二酸化炭素、泡の消化剤を使用する

燃焼などによりCO、NO<sub>x</sub>等の有害ガスを発生する恐れがある

消火作業は可能な限り風上から行う。移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。火元への燃焼源を断ち、適切な消化剤を使用して使用して消火する。消火のための放水などにより、環境に影響を及ぼす物質が流出しないように適切な処置をする。

容器周辺が火災の時には、容器を安全な場所に移動する。移動ができない時は、容器に水を注水して冷却する

消火に際しては呼吸用保護具等を着用する

## 6. 漏出時の処置

### 人体に対する注意事項

- ・ 作業の際は適切な保護具を着用し、飛沫が皮膚等に付着したり、ガス等を吸入しないようにする。原則として風上から作業し、風下の人を退避させる。付近の着火源となるものを速やかに取り除く。

### 環境に対する注意事項

- ・ 河川などへ排出されて、環境汚染等を起こさないように注意する
- ・ 地域の規則に従う

### 回収方法

- ・ 多量に漏出した場合: 付近の着火源となるものを速やかに取り除くとともに消化剤を準備する

漏出源を遮断し、漏れを止める。盛り土で囲って流出を防止し、漏出液を密閉可

# 安全データシート

製品名 : コンドル ドレッシングオイル#101

改定年月日: 2014年9月30日

能な容器にできる限り集め、残留液は乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する

- 少量の場合: 付近の着火源となるものを速やかに取り除くとともに消化剤を準備する  
乾燥砂、土、ウエスなどに吸収させて回収する

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

### 取り扱い

#### 〈技術的対策並びに注意事項〉

- 換気の良い場所で取り扱う
- 保護具（ゴム手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する
- 周囲に人やペットがいないことを確認してから使用する

#### 〈安全取扱注意事項〉

- 火気厳禁
- 手洗い、洗顔などの設備を設け、取扱い後に充分にうがいや手洗いを行うこと

### 保管

#### 〈保管条件〉

- 日光の直射を避ける
- 通風の良いところに保管する
- 凍結に注意する
- 火気厳禁。可燃物を近くに置かない

## 8. 暴露防止及び保護処置

### 設備対策

屋内作業所の場合、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられる設備とすること

### 保護具

目の保護 : ゴーグル等を使用する  
皮膚及び身体の保護具 : 皮膚を露出しない着衣、化学薬品が浸透しない材質の手袋を着ける  
呼吸器系の保護 : 有機ガス用防毒マスクを着用する。必要に応じて送風マスクを使用する

## 9. 物理的及び化学的性質

|        |                        |
|--------|------------------------|
| 物理的状態  | 無色透明液体                 |
| 臭気     | 特異臭                    |
| 水への溶解性 | 水と混和せず、有機溶媒に易溶         |
| 沸点     | 約 160°C以上              |
| 蒸気圧    | データ無し                  |
| pH     | —                      |
| 粘度     | 3.4 ± 1.0 mPa・s (20°C) |
| 水分     | 0.1% 以下                |
| 比重     | 0.79 ± 0.05 (20°C)     |
| 引火点    | 約 45°C以上               |
| 発火点    | 約 350°C                |
| その他    | 特になし                   |

## 10. 安定性及び反応性

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 安定性   | 一般環境下で安定                  |
| 危険な反応 | 通常の保管及び取扱いの条件において特異な反応はない |

# 安全データシート

製品名 : コンドル ドレッシングオイル#101

改定年月日: 2014年9月30日

|            |   |
|------------|---|
| 避けるべき条件    | 火気  |
| 避けるべき材料    | 凍結や加熱・高温                                    |
| 危険有害な分解生成物 | 強酸化剤等との接触                                   |
|            | 燃焼などにより CO、NO <sub>x</sub> 等の有害ガスを発生する恐れがある |

## 11. 有害性情報

|                 |   |
|-----------------|---|
| 急性毒性            | 経口 混合物判定理論経口 LD <sub>50</sub> の推定値に基き区分外とした |
|                 | 経皮 混合物判定理論経口 LD <sub>50</sub> の推定値に基き区分外とした |
|                 | 吸入 データ不足のため分類できない                           |
| 皮膚腐食性・刺激性       | データ不足のため分類できない                              |
| 目に対する重篤な損傷・目刺激性 | データ不足のため分類できない                              |
| 呼吸器感作性          | データ不足のため分類できない                              |
| 皮膚感作性           | データ不足のため分類できない                              |
| 生殖細胞変異原性        | データ不足のため分類できない                              |
| 発ガン性            | データ不足のため分類できない                              |
| 生殖毒性            | データ不足のため分類できない                              |
| 特定標的臓器・単回暴露     | データ不足のため分類できない                              |
| 特定標的臓器・反復暴露     | データ不足のため分類できない                              |
| 吸引性呼吸器有害性       | データ不足のため分類できない                              |
| 水性環境有害性・急性      | データ不足のため分類できない                              |
| 水性環境有害性・慢性      | データ不足のため分類できない                              |

## 12. 環境影響情報

|         |              |
|---------|--------------|
| 移動性     | あり           |
| 残留性/分解性 | あり           |
| BOD     | データ無し        |
| COD     | データ無し        |
| 生体蓄積性   | データ無し        |
| 魚毒性     | データ無し        |
| その他     | 一般環境内には廃棄しない |

排水基準を定める総理府令別表第1に掲げる有害物質を含まない

## 13. 廃棄上の注意

### 残余廃棄物

- ・ 廃液等の廃棄物は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する
- ・ 容器、機器装置などを洗浄した排水などは、地面や排水溝へそのまま流さないこと
- ・ 廃水処理、焼却などによって発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託すること
- ・ 地域の規則に従う

### 汚染容器・包装

- ・ 容器などの廃棄物は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する
- ・ 地域の規則に従う

## 14. 輸送上の注意

|        |   |
|--------|---|
| 陸上輸送   | : 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合、法令に従って輸送すること |
| 内陸水路輸送 | : 船舶安全法の定めに従う                           |

整理番号 :

# 安全データシート

製品名 : コンドル ドレッシングオイル#101

改定年月日: 2014年9月30日

海上輸送 : 船舶安全法の定めに従う

航空輸送 : 航空法の定めに従う

国際規則

国連分類: クラス3 (引火性液体類)

国連番号: 該当しない

## 15. 適用法令

|           |                             |
|-----------|-----------------------------|
| 消防法       | 引火性液体<br>危険物第4類第2石油類 (非水溶性) |
| PRTR法     | 該当しない                       |
| 労働安全衛生法   | 該当しない                       |
| 毒物及び劇物取締法 | 該当しない                       |
| 船舶安全法     | 該当しない                       |
| 航空法       | 該当しない                       |

## 16. その他の情報 (引用文献等)

化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) 改訂3版 (国連出版物) 他

### ( 注意 )

- 記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性などに関しては、いかなる保証をなすものではありません。
- 注意事項は通常の実用を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。
- なお、本記載内容は法律、規制などの改正、新たな毒性試験結果の発表により改訂があり得ることを御承知おき下さい。
- また、本製品安全データ受領後は、以前にお渡しした製品安全データシートをお持ちの場合は破棄してください。